

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	328
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む	
			4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
	分野別計画		第2次飯田市教育振興基本計画		
			飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン		
	法令・例規等		博物館法		
		飯田市美術博物館条例			
事業目的	対象	飯田下伊那圏域の市民			
	意図	「伊那谷の自然と文化」の特性と魅力を美術博物館で学び合う			

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	活動指標	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な教育普及活動として、美博まつり、びはく学芸祭を行いました。 自然部門では、自然講座、子ども科学工作教室、子ども地球探検隊、天文教室、化石標本室ワークショップ、自然史発表会など行いました。 人文部門では文化講座、古文書講座、藤本四八氏を顕彰する子ども写真教室・小中高校生写真賞の事業を行いました。 美術部門では、美術講座、春草講座、美術鑑賞の会、日本画実技講習、子ども美術学校を行いました。 市民ギャラリーの運営と伊那谷研究団体への支援をしました。 	専門研究員等賃金				2,490
自然部門教育普及						409	
人文部門教育普及						223	
美術部門教育普及						355	
総合教育普及						1,432	
研究費助成						400	
その他の経費						0	
30年度決算(千円)	予算額	7,263	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	5,309	(そ)美術博物館施設使用料 341千円				
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ)諸収入 462千円			
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	803				
一般財源	4,506						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	29	7,263	5,309	美術博物館教育普及・活動事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<ul style="list-style-type: none"> 一般向けの講座については受講者の高齢化が進み、新たな年齢層が増えない傾向にあります。 平成29年度の菱田春草記念室に続き、令和元年度に自然・文化展示室がリニューアルオープンすることで、子ども達への教育を意識した事業の充実が必要です。 							
上記の課題解決のための有効策		<ul style="list-style-type: none"> 学校連携については、近隣の小中学校と連携することから始めます。学校側の負担を増やさないう、学校の既存の学習プログラムの中で、当館の施設や人材を有効に活用する手法を探っていきます。 							
次年度に向けての取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 効果的な情報発信をしていきます。 子ども達の学びや体験が増えて充実向上するよう、観覧料の見直しや事務事業の改善に取り組みます。 							